機関名　アイヌ研究文化研究センター

<table>
<tr><td rowspan="3">整理番号</td><td>研　究　課　題　名</td><td rowspan="3">研究成果の活用状況・公表状況</td></tr>
<tr><td>研究課題の概要</td></tr>
<tr><td>事後評価の結果</td></tr>
<tr><td rowspan="3">2</td><td>十勝地方のアイヌ語の調査研究(基礎語彙)</td><td rowspan="3">○成果の活用状況
・成果は調査研究報告書としてとりまとめ公刊したことにより、アイヌ語の方言の比較研究の基礎資料として、研究者に利用されている。
・アイヌ語の資料の欠しかった地域の基礎語彙を纏めた成果報告書は、地域でのアイヌ語学習で基本資料として活用が図られている。
・研究課題「十勝地方のアイヌ語調査研究（文法・助詞)」の資料として活用が図られている。

○研究成果の公表状況
・「アイヌ語十勝方言の親族名称について」『北海道立アイヌ民族研究センター紀要』第7号、2001年
・「アイヌ語十勝方言の人称接辞 'a-, 'an- の出現状況と例外的事例について」『北海道立アイヌ民族研究センター紀要』第11号、2005年
・『アイヌ語帯広方言の資料：田村すゞ子採録　広野ハルさんの基礎語彙調査資料』（田村すゞ子と共編）札幌学院大学、2005年
・『アイヌ語十勝地方の基礎語彙集―本別町沢井トメノのアイヌ語』2006年9月 北海道立アイヌ民族研究センター調査研究報告書3号600部印刷し関係機関に配布。</td></tr>
<tr><td>○事業区分　　一般試験研究
○研究期間　　平成7－17年度
○全体所要額（一財）
３，９５６千円（３，９５６千円）
○共同研究機関（協力機関）
なし

○研究成果の概要
十勝管内本別町でアイヌ語の基本単語や2000語と例文を採録し、それぞれの単語の発音と意味を調査し、先行研究との比較対照及び分析を行った。</td></tr>
<tr><td>平成１８年度 事後評価
課題番号：ア文研一般１８０８
【自己評価】Ａ
【総合評価】Ａ</td></tr>
</table>